

きずな



我孫子市少年センター便り 第177号

我孫子市少年指導員連絡協議会 会長 深津祥子
我孫子市少年センター センター長 森谷 朋子

電話 7185-1367 FAX 7182-5867

清々しい初夏を迎え、木々の緑も日増しに深くなってまいりました。4月から新年度がスタートし、市内では、小学校931名（令和4年4月11日時点）、中学校943名（令和4年4月8日時点）の新入生を迎えました。

子どもたちは引き続き新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、気持ちも新たに学習・行事・部活動等に一生懸命に励んでいます。我孫子市少年センターは、子どもの健全育成のために、保護者や地域の皆様とともに活動していきたいと思っております。

今年度も、地域の子どもたちに「愛の一声」をかけていただくとともに、気になることがありましたら、少年センターまでご連絡ください。



我孫子市少年センター・職員紹介



センター長 森谷 朋子 センター職員 目出 剛 丈
センター職員 佐藤 幸 男 センター職員 松尾 奈緒美

我孫子市少年センターではこんな活動を行います。

1. 我孫子市の青少年をめぐる現状と課題を把握し、改善方策を立案する。

- 学校と連携し、現状を把握する。
- 広報紙・HPを活用し、社会の中での規範意識を醸成するよう啓発及び情報提供をする。

2. 我孫子市の青少年が、良好な社会環境の中で自立できるように環境づくりに努める。

- 我孫子警察と連携し、青少年の飲酒・喫煙・薬物乱用防止のため巡回を行う。
- 情報メディアを悪用した犯罪に巻き込まれないように青少年に届くメッセージを送る。

3. 我孫子市の青少年が、社会の中で良好な人間関係を築けるように指導する。

- 我孫子市少年指導員が、関係機関と連携して街頭指導や一斉活動を行い、夕刻の帰宅指導や交通マナー遵守等の指導を行う。

〈1～5月の不審者情報（少年センター発信）〉

【久寺家中区】

3/11 つくし野幼稚園付近(追いかけ)
3/17 ビレジマンション敷地内
(不審な行動)

【我孫子中区】

1/18 ローソン我孫子泉店付近の路上(追いかけ)
1/24 柴崎1116番地付近(声かけ)
3/14 天王台駅～我孫子郵便局の間(不審な行動)
5/10 柴崎台3丁目付近(追いかけ)

【湖北中区】

※不審者情報なし

【白山中区】

4/19 台田1丁目セブンイレブン付近
(不審な行動)
4/26 台田2丁目付近(追いかけ)
5/25 寿2丁目 ケーズデンキ裏付近
(追いかけ)

【湖北台中区】

3/1 湖北台3丁目付近(追いかけ)

【布佐中区】

※不審者情報なし



地域みんなで見守りを！ ～こども110番の家・我孫子市子ども見守り隊～



↑「こども110番の家」看板

また、昨年度の「我孫子市子ども見守り隊」の小学校での登録者数は、835名でした。隊員は発行された隊員証を下げて、日々子どもたちの登下校を見守っています。

これからも、多くの人たちの目で、子どもたちの安全を見守っていきたいと思います。

「こども110番の家」は、我孫子市のPTA連絡協議会が「子どもを不審者から守ろう」「安心して生活できる街づくりの推進」を目的として創設しました。昨年度の登録数は611件、利用件数は635件でした。避難場所を確保すると同時に、地域で子どもを見守ろうという意識の高揚を図る目的もあります。我孫子市及び少年センターもこの趣旨に賛同し、地域に理解と協力・連携を呼び掛けています。



← 子ども見守り隊隊員証

交通安全や誘拐防止への意識を ～「交通安全じゅうちょう」寄贈・誘拐防止教室の実施～



今年度も、ポラス株式会社様より市内小学校1年生に、「交通安全じゅうちょう」が寄贈されました。このノートを手にするときに、少しでも交通安全について考えてもらえればよいと思います。また4月下旬には、市内小学校1年生を対象に、「誘拐防止教室」が開催されました。警察、防犯指導員、少年指導員が協力し、合言葉の「イカのおすし」を確認しました。子どもたちは、自分の身を守るために大切なことを、楽しく勉強しました。新入生たちが、新しい通学路を安全に登下校できるよう、学校とともに地域でも見守りをしていきましょう。

「社会を明るくする運動」をご存知ですか？

我孫子市役所社会福祉課
からのお知らせ

「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための全国的な運動で、今年で72回目を迎えます。

テレビや新聞等では、毎日のように犯罪のニュースが報道されていますが、犯罪や非行をなくすためには、どうすればよいのでしょうか？罪を犯した人を処罰する事は必要です。しかし、立ち直ろうと決意した人を社会で受け入れていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域づくりをすることもまた、大切なことです。

立ち直りを支える家庭や地域をつくる。そのためには、一部の人たちだけでなく、地域のすべての人たちが、それぞれの立場で関わっていく必要があります。

「社会を明るくする運動」は、毎年7月を強調月間とし、地域の皆様のご理解と共感が得られるような活動を全国各地で展開しています。我孫子市の広報やホームページに「社会を明るくする運動」について掲載していますので、ご覧になってください。

私たち一人ひとりができることは何かを考え、犯罪や非行のない町づくりについて、ご家族で話し合ってみませんか。



更生保護のマスコットキャラクター